オオモミジガサ

Miricacalia makinoana (Yatabe) Kitam.

兵庫県ランク… B 環境省ランク… -

■ 県内分布

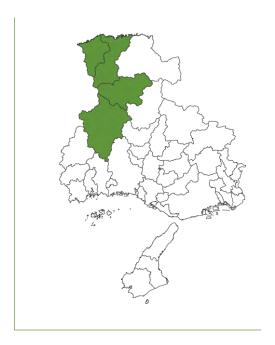
宍粟市、養父市、香美町、新温泉町

■ 国内分布

本州(福島県以南)、四国、九州



人為性		特殊性		学術性	
生育環境破壊		特殊生育環境		特殊な分布	
観賞用等採取		特異な生態		分布の限界	
				希少	0



■ 特記事項

シカの採食による影響で激減し、影響の及ばない崖地にのみ残っている。2020年版でCランクからBランクに変更した。

■ 保護上の留意点

シカの採食による影響の抑制が重要である。



写真提供:松岡成久

■ 種の概要

深山の適湿の林下に生える多年草。茎は高さ55-80cmになる。茎の下部の葉はもっとも大きく、葉柄は長さ10-26cm、楯状につく。葉身は円形で幅25-33cm、基部は深く心形、両面にちぢれた毛がある。茎の中部の葉の葉柄は3-12cm、葉身は長さ14-23cm。花は7-9月。総苞は長さ15mm。小花は20個内外。